

学校教育目標
自ら輝け 夢をつかめ
～笑顔・感動 はつらつ植水～

学校だより

瑞穂



令和5年度6月号
令和5年6月1日
さいたま市立植水中学校
HP uemizu-j@saitama-city.ed.jp

6月16日 開校記念日

校長 山口 聡



5月8日より新型コロナウイルスがインフルエンザなどとほぼ同じ扱いに変わりました。マスクの着用は各個人の判断となりました。給食時の机の向きを班ごとにするなど、グループ活動が多くの場合で実施できるようになり、うれしく感じています。また、3年生の函館修学旅行では、班別行動による学習や、バイキング形式による食事が行えるようになり、生徒諸君はたくさんの思い出を作ることができたことと思います。

6月16日は植水中学校の開校記念日です。私が中学生の時は開校記念日がお休みでしたので、学生の時ちょっと嬉しく、日にちをよく覚えていました。現在は、開校記念日が授業日ですので、開校記念日に対する意識が希薄になってきているかもしれません。植水中学校は昭和55年に三橋中学校から分離独立し開校しました。昭和56年6月16日に校舎が、全面使用開始となり、この日を開校記念日と定めたのです。学校の歴史を記載している「学校沿革史」が各学校にはあります。実は植水中学校には現在の学校沿革史と、もう一冊の学校沿革史があります。その歴史の一部をご紹介します。それは昭和22年4月1日から昭和33年3月31日までのものです。新学制発足に伴い「埼玉県北足立郡植水村立植水中学校」が植水小学校内に4教室に126名で発足、校庭は小学校と一緒に使っていたこと、先生は校長先生と先生5名の計6名であったことなどが記録にあります。10年後に三橋中学校と統合のため閉校となりました。当時の開校記念日は不明ですが、その他の記載から当時の学校の様子が見えるようです。開校記念日を通して、植水中学校の歴史が今、刻まれていることを生徒諸君に知ってほしいと思います。

6月に入り、暑い日も多くなってきます。3日からは学校総合体育大会も始まります。これからも生徒の活動に、ご支援ご協力のほどよろしくお願ひします。